

# 一日も早く財政再建を

## 「一生涯住んでみたい町」100割

今年で二年目を迎えた市政モニター制度。これは全国的な地方財政危機のなかで、地方自治本来の姿を見直すとともに、そうした苦悩の時に「限りなき市民要求の声や意見提言など」をいかに市政へ反映していくかという目的で

行われているものです。モニターのみなさんに、このほど一回目のアンケートをお願いし、その結果がまとまりました。なお、十七人のモニター全員から回答が寄せられ、回収率は100割でした。

### 市政面では「普通の町」

問1 あなたにとって南国市はこのまま一生涯住んでみたい町ですか。  
 (1) 一生涯住んでみたい 100%  
 (2) なんとも思わない 0%  
 (3) 住居をかわりたい 0%  
 全員から「一生涯住んでみたい」との答えがかえってきました。

それは、現在の南国市をどう思っているか。「人情面」「環境面」「市政の面」「各地域の自治活動」についてたずねました。

人情面では、「よい町」が12割、残り88割が「普通の町」とますまらず。環境面では、「よい町」と答えた人が過半数の53割、「普通の町」が41割、「悪い町」が6割と、環

境面ではかなりよい町といえます。市政の面では、「普通の町」が76割と大部分、残りの24割は「悪い町」「よい町」という人は一人もいませんでした。

また、各地域の自治活動については、「よく活動していてコミュニティレーションがある」が76割、まずまずだが不満もある「が76割」「無回答」が12割でした。

### 「公害がある」53割

問2 あなたの住んでいる周辺には公害がありますか。

(1) あり 53%  
 (2) ない 47%  
 ほぼ半数の人は公害があると答えています。それではどんな公害

があるのでしようか。○バイ煙  
 ○工場騒音○航空騒音○交通騒音  
 ○振動などがあげられています。

問3 あなたの家の近くの川や溝の状態はどうでしょう。

(1) きれい 6%  
 (2) 少し汚れている 52%  
 (3) 汚れている 24%  
 (4) 大変汚れている 12%  
 (5) 無回答 6%  
 「きれい」と答えた人はわずか6割、「少し汚れている」がほぼ半数の52%、「汚れている」が24%、「大変汚れている」が6割となっています。

それはどのような汚れでしょうか。「水質汚濁」が41%、「ビールや発泡スチロールなどのゴミが多い」が24%、「空ビンや空カンが多い」が12%、「その他」が35%でした。

### 量販店進出に53割

問4 後免商店街を賑わさせるためににはどうすればよいか。

(1) 現状でよい 12%  
 (2) 駐車場を設け駐車禁止にする

(3) 道幅を広げる 41%  
 (4) 思いきって商店街を別に移す 18%  
 (5) 共同店舗にする 18%  
 (6)アーケード街にする 35%  
 (7) 駐車場を設け駐車禁止にする 6%

「駐車場の設け駐車禁止にする」が18%、次いで「共同店舗にする」が35%、「道幅を広げる」などとなっている。

また、「南国バイパス添いに大型量販店の進出が計画されているようですが、あなたはどのように思いま

### まず財政再建を

問5 住みよい町づくりのために南国市は今後何を重点的にとりあげるべきか。

この質問に対しては、財政再建と答えた人が最も多く94%、他に空港拡張、福祉充実、下水道完備、同和対策、防災対策がありました。

### モニターの見聞から

■財政再建を一日も早く望んでいます。  
 ■市の財政が赤字では健全な子供は育たない。あらゆる面で市民一体となった財源確保の対策が必要だと思います。

■空港拡張は周辺の住民に将来にわたって大きな迷惑を残すものであり、農政面からは大きなマイナスマであると考えられる。慎重に対処してほしい。  
 ■市職員が市職員の対応は以前と比べていくぶん良くなりましたが、一部職員に官僚的な態度が見受けられますので、市民への奉仕者としての職員管理をしてほしい。

■「明らかな南国市」などのテーマを作製して、その目標に行政と市民が一体となって運動していけばどうでしょう。既成の婦人会や青年団などを使って運動するのもよいと思います。

■モニターのみなさんからお寄せいただいたご意見のなかから、一部を掲載しました。



## 市美術展 『芸術の秋』に幕

今年で十六回目を迎えた南国市美術展覧会が、さる十一月二十八日から二十五日までの一週間、市民体育館で開かれました。  
 会場いっぱい展示された作品は、一般の部が約二百四十点、児童・生徒の部が約一千五百点、どれもこれも力作ばかり。内容的には昨年よりぐんとレベルアップとのこと。

この七日間に会場を訪れた人々は延べ二万人、親子づれや同級生どうしでと、会場は連日にぎわいました。

